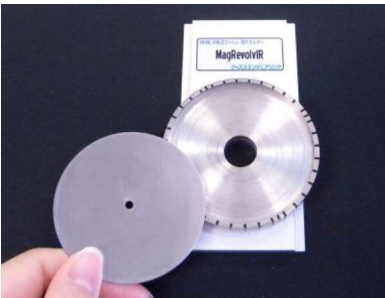


MagRevolvIRを利用したフィルムの配向測定

MagRevolvIRは角度調節が可能なので容易にフィルムの配向測定を行うことができ、サンプルを回転させるためBKG測定の測り直しが不要になります。また、サンプル押さえにはマグネットシートを採用しており、薄いフィルムや1 mm程度の厚みのあるものも容易にホールドできます。

- ①サンプルサイズがφ13 mm以下の場合のみマスクを載せる

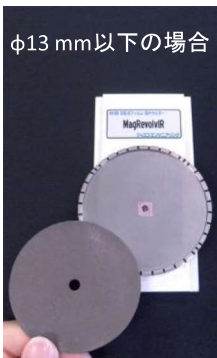


※少ない工程数で測定が可能

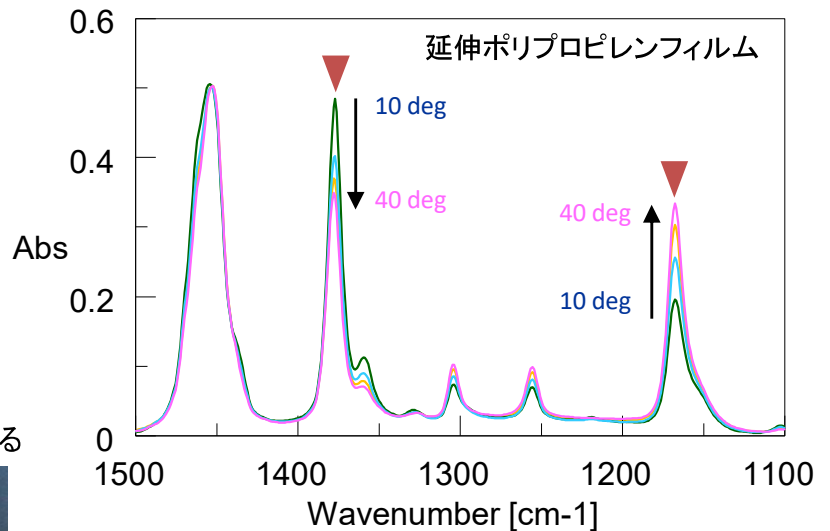
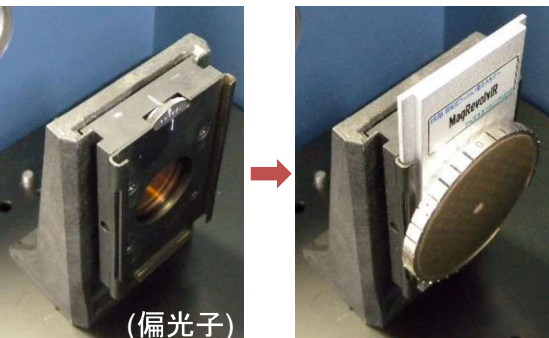
※サンプルを細かい角度で回転させることが可能

角度: 0 - 360度回転可能
目盛: 10度刻み
45度刻み

- ②サンプル、マグネットシートを載せる



- ③透過用ホルダーに偏光子をセットした後、MagRevolvIRをセットし、角度調整して測定する



Condition

偏光子PL-82の角度は0 deg
10 deg - 40 deg (10deg 刻みで測定)
透過法(φ3 mm, BKG: AIR), 日本分光製FTIR使用

(フィルムの厚みにムラがあったため、φ3 mmのマスクを挿入)

Master's Memo

- ・配向測定を行うには別売りの偏光子PL-82も必要です。
- ・例えば、本品を用いて3角度での配向測定を行う場合、サンプルを回転させる方式では1回のBKG測定と3回のサンプル測定を行うため、計4回の測定で済みます。(偏光子を回転させる方式ではBKG測定とサンプル測定を交互に行うため、計6回の測定が必要です)